

チバフリとは？

チバフリとは、障害のある人もない人もみんなと一緒に文化芸術活動を応援する「千葉市」発信の「バリアフリー」な取り組みです。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた千葉市の新たな文化芸術の取り組みとして、障害者も健常者も一緒になって表現するファッションショーとダンスパフォーマンスなどのイベントを、東京2020公認文化オリンピックアードとして開催します。

「東京2020公認文化オリンピックアード」は、東京2020大会に向けたオリンピック・パラリンピックの機運醸成と、その先のレガシー創出に向けて、オールジャパンで取り組む参加型の文化芸術のプログラムで、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会から認証を受けたものです。今回実施する「チバフリ」もその認証を受けています。

ステージイベント

3つの要素で構成された45分間の特別なパフォーマンス

バリアフリー・ダンスパフォーマンス

[出演] かんばら けんた

バリアフリー・ファッションショー

[出演] バラアスリート、特別支援学校(公募)、tenbo

手話パフォーマンス

[出演] RIMI、千葉県立千葉聾学校、淑徳大学手話サークル「たんぼぼ」

※1回目/13:00~13:45と2回目/15:00~15:45の内容は同じです。

同時開催イベント

- 千葉市立高等特別支援学校の作業学習の様子をパネル展示 ■
10:00~17:00
- スポーツ用車椅子展示 ■
10:00~17:00
- 電動車椅子試乗体験コーナー ■
10:30~13:00/13:45~15:00/15:45~17:00

主催 車椅子アートプロジェクト実行委員会
(千葉市・(公財)千葉市文化振興財団・淑徳大学)

企画・衣装プロデュース テンボデザイン事務所

健常者も障害者も、年齢性別、老若男女問わず誰でもオシャレに着られる服を世界へ！をコンセプトにした唯一無二のブランド。世界5大コレクションの一つ、東京コレクションで発信している。



協力 千葉ビューティーアート専門学校、千葉デザイナー学院、学生団体おりがみ、淑徳大学手話サークル「たんぼぼ」、千葉市立高等特別支援学校

お問合せ 車椅子アートプロジェクト実行委員会事務局(千葉市文化振興課) 千葉市中央区千葉港1-1 TEL 043-245-5961

チラシデザイン 千葉デザイナー学院(佐藤 舞・土屋 里歩・佐土原 瞳・鈴木 千晴・石井 裕也・伊藤 翔)

文化
オリンピックアード



チバフリ

車椅子アートプロジェクト Vol.2

Chibarrier - free

障害のある人もない人も、
みんなで「おしゃれして」「踊って」「楽しむ」
あたりまえだけど特別な一日。
障害者も健常者も一緒になって表現する
ファッションやダンスなどのパフォーマンスショー

日時

平成30年 1月28日(日)

1回目/13:00~13:45 2回目/15:00~15:45

※1回目と2回目は同じ内容です。

会場

イオンモール幕張新都心グランドモール
1階グランドコート

入場

無料

※席に限りがあるため座ってご覧にならない場合があります。
※車椅子での観覧スペースをご用意します。
※ステージイベントには、手話通訳をご用意します。

司 会



司 会 寺田 ユースケ

生まれつき足が不自由なため車イスで生活している。ホスト現役引退後現在、在籍していたホストクラブ「APIITS」を経営する「Smappa!Group」のオフィスで働く。さらに、傍ら、車イスヒッチハイクで全国を駆け回る活動「HELPUISH(ヘルプッシュ)」にも力を注いでいる。



司会アシスタント 青山 奈樹

千葉市の5つのビーチエリアの魅力を発信する千葉シティ5BEACH観光PR大使「幕張の浜」担当。職業:デザイナー・イラストレーター、趣味:グラフィックデザイン、ジャズダンス、ドライブ

手話通訳



手話通訳 水野 冬馬

高校の教員。手話を手話部の生徒と共に学びながら通訳のボランティアに駆けまわっている。ファッションショー、ライブ、お笑い、ミュージカル、情報番組など。

tenbo モデル



作本 来睦 Raimu Sakumoto

テンボ専属モデル。6歳。アルビノ(先天性白皮症)生まれつき色素が少ないです。チアダンスをはじめました。オシャレが大好きでとってもやんちゃで明るい性格。tenboのモデルとして頑張っていきたいです。



横山 理和 Satowa Yokoyama

テンボ専属モデル。13歳。広汎性発達障害。私は養護学校を卒業したら総理大臣になって、世界中を争いのない平和な世界にしたいです。



安西 凛夏 Rinna Anzai

12歳。私の弟は知的障害者で、いじめなどで苦しんでいて誰も守ってくれません。障害者の何がいけないんですか？私は強い女になり障害者を守ります。強く魅力的な女性になって、誰からも頼ってもらえる存在になりたいです。



片岡 陽花 Haluca Kataoka

特発性側湾症。思春期に多い側湾症。進行を止めるためのコルセットがいじめの対象になりやすい病気。体の痛み辛さを理解してもらいたいと思い、病気を隠して普通に馴染もうとする気持ちに悩んだ思春期。それらの思いをモデルとして出る事で発信します。



中村 悠紀 Yuki Nakamura

四肢麻痺。視覚障害。DET認定ファシリテーター。23歳で突然心肺停止となった。第二の人生はやりたいことに挑戦し続け、楽しみながらアグレッシブに生きていきたい。



宮下 紅海 Kumi Miyashita

二分脊椎。現役女子高生として歌手、モデル活動をしています！障害は個性と思いついて個性を輝かし周りの人達を笑顔にしたいそして私という存在をもっと多くの人に知ってもらい障害者の方にも、健常者の方にも「障害者なのにこんな事が出来るの!？」凄いね！そうってもらえるように楽しく活動しています！



近藤 春菜 Haruna Kondo

線維筋痛症。奇病・線維筋痛症を知って欲しい！体験した私が伝えなきゃ。当たり前な生活を送りたい人が沢山いることを伝えなきゃ。それだけじゃなく、様々な病や障害で苦しむ人と「ヘルプマーク」を全国へ広げたい！



當房 流葵 Ryuki Tobo

ファッションモデル。夢を持っている全ての人に勇気を与えられるモデルを目指して、ファッションショーや広告のモデルをしています。目指すのは『宇宙一のモデル』です！



ヒー hii

千葉出身のファッションモデル。保育士の資格もありコミュニケーションをとることが大好き。人に感動を与える、人が笑ってくれることが私にとって幸せです。チバリで皆様が笑顔になる空間をお届けしたいです。



角樋 佳希 Yoshiki Sumihi

アルビノ(先天性白皮症) 大阪から来たファッションが大好きな21歳。人を楽しませて笑顔にするのが大好き！人に笑ってもらえるだけで幸せになります！そんな私を是非見てください。



サヘル・ローズ Sahel Rosa

女優、タレント。1985年、イラン生まれ。幼少時代を孤児院で過ごし、8歳で養母と来日。様々な苦難を乗り越えながら、高校時代から芸能活動を始める。声優の専門学校に通いながら東海大学でITを専攻し、卒業。日本語、ペルシャ語、ダリー語、タジキ語を話し、趣味・特技はテニスや絨毯織りと多彩。夢はイランに児童養護施設をつくること。

ダンサー



かんばら けんた

「二分脊椎症」という障害を持って生まれ、システムエンジニアとして働きつつ、車椅子ダンサーとして活動。SLOW LABEL所属。武道館でのソロ出演、Eテレ密着番組の放送、青年会議所のコンテストで文部科学大臣賞を受賞など、活動の幅を広げている。

千葉市在住または在学の特別支援学校モデル



佐藤 キアラ明 Kiaramei Sato

市立高等特別支援学校2年生。友達が織った生地がショーの衣装に使われると聞いて応募しました。いつも元気で前向きに行きたいです。フィギュアスケートと歌うことが大好きです。



大木 政虎 Masatora Ooki

市立高等特別支援学校3年生。自分達が織った生地がショーの衣装に使われるのを知って、ぜひ参加したいと思いました。前向きな性格で、人生に悔いが無いように生きています。



小泉 晟也 Seiya Koizumi

県立桜が丘特別支援学校高等部3年生。来年4月からは社会人。学校生活最後の思い出作りがしたかったので応募しました。「僕にもこんなことができるんだ。」「だまっけても、僕には世の中を動かす力がある」ということを伝えたいです。



清水 蒼 Aoi Shimizu

市立第二養護学校小学部1年生。記念になると思い応募しました。ダウン症ですが、元気で明るくて楽しいことを伝えたいです。僕の自慢は、表現豊かな表情と笑顔です。



大箸 ゆめの Yumeno Oohashi

千葉大学付属特別支援学校高等部1年生。ハンデがあっても輝いている姿を伝えたいです。人のお世話好き、チャレンジ精神旺盛で、特徴は大きな目と耳です。



瀬島 花音 Kanon Sejima

県立袖ヶ浦特別支援学校小学部2年生。いろんな経験をしたかったので応募しました。何事も前向きで一生懸命に取り組みます。恥ずかしがり屋ですが、慣れるとおしゃべりです。



塩川 朝香 Asaka Shiokawa

県立袖ヶ浦特別支援学校高等部2年生。ショー当日が、17歳の誕生日です！少し恥ずかしがり屋ですが、オシャレが大好き！セブンティーン思い出にこの日のファッションモデルに挑戦しました。高校の同級生2人と一緒に応募しました。



高久 友紀菜 Yukina Takaku

県立袖ヶ浦特別支援学校高等部2年生。仲良しのお友達と一緒に応募しました。障害は個性、なんでもチャレンジできることを伝えたいです！私の自慢は、人を見つめるキラキラとした目とテンションの上がる右手です。



米元 瑠菜 Runa Yonemoto

県立袖ヶ浦特別支援学校高等部2年生。可愛い洋服が大好きです。病気があって障害があっても明るく楽しく生活していることを伝えたいです。私のチャームポイントは笑顔です。



菊地 由照 Yoshiteru Kikuchi

県立千葉特別支援学校高等部2年生。オシャレ、洋服が大好きで、鏡の前ポーズをとるのが日課となっている。かなりの生活をしています。いつもニコニコ、ご機嫌な癒し系高校生です。



鬼崎 明香 Asuka Onizaki

県立千葉盲学校幼稚部年長。視覚に障害があっても、ファッションに興味があり、かわいい洋服が着たかったので応募しました。障害があってもみんなと同じことができるんだということを伝えたいです。プレスレット作りやパズルを完成させることが得意です。



篠原 舞 Mai Shinohara

県立千葉聾学校小学部4年生。応募した理由は、モデルさんをやってみたかったことや色んなことに挑戦してみたかったこと、アイドルみたいだからです！私にもできるんだということをいろんな人に知ってもらいたいです。私の自慢は我慢強いことです。



岩泉 蘭 Ran Iwaizumi

県立千葉聾学校小学部4年生。モデルにあこがれて応募しました。私の自慢は24時間テレビでマリンパを演奏したことです。耳が不自由だけど、もっといろんな人と話したいです！



花岡 菜々 Nana Hanaoka

市立養護学校高等部1年生。仲良しの萌ちゃんとステキなお洋服を着て想い出作りがしたいです。歌うことが大好きで学校のお祭りではみんなの前で熱唱。楽しいこと大好きな元気JKです。



神崎 萌子 Moeko Kanzaki

市立養護学校高等部1年生。仲良しの菜々さんとオシャレな気分を味わいたくて応募しました。嵐の櫻井翔さんとバドミントンとお笑いとお肉が大好き。元気で楽しい毎日です。

パラアスリートモデル



ポッチャ 大濱 梨沙 Risa Oohama

2011年オープン車椅子クラスの日本選手権を弱冠14歳で制した次世代のエース。2017年の日本選手権でも同クラスで優勝。淑徳大学在学中。大学4年生になります！ポッチャも就活も頑張ります！



女子車いす陸上(T53) 中山 和美 Kazumi Nakayama

2007年、脊髄梗塞を発症し、両下肢麻痺に。2008年、車いすマラソンに出会い、様々な大会へ出場。2010年からトラック競技を始める。女子100m、200m、400m、800m(T53)で現在、日本記録保持。千葉県出身。



女子走幅跳び 渡邊 紫帆 Shihō Watanabe

2012 ロンドンパラリンピックに出場し、陸上競技の女子走幅跳び、F11/12クラスで6位入賞。千葉県銚子市出身、県立千葉盲学校の卒業生。2020 東京パラリンピックの出場を目指して頑張ります！

手話パフォーマンス



手話パフォーマンス RIMI (OFFICE STEP BY STEP 代表)

生まれながらにして奇形難聴障がいを持つ。小さい頃から唄うこと、演じることに夢を持ち続け、現在は手話エンターテイナー(手話と共に歌を演じることを中心)として活躍中。



淑徳大学 手話サークル「たんぽぽ」

現在、77人のメンバーが所属。先輩後輩、性別、障害の有無を問わず、みんなで支え合いながら、毎日楽しく活動しています。

千葉県立
千葉県聾学校中等部・高等部・専攻科